

2023年1月導入 静岡県の子部品販売会社様

導入に至る経緯

日々膨大な製品をルート別に正確に出荷するため、工程の可視化が必要

静岡県にある某部品販売会社様では、手作業が多く、全体の進捗管理やトラブル発生の早期発見が難しい状況でした。その為、独自の物流管理体制に「+α」することで、「デジタル化=見える化」を実現し更なる生産性向上と効率化を模索されていました。

選定理由

決め手は、自在なカスタマイズからサポートまでのトータルソリューション

数社から提案を受けるなか、自動認識技術 RFID が最も必要とするイメージに近いものであると感じ、最適な仕組みを構築してくれるか、長期アフターサポートをお願いできるかといった点を重視した結果、採用の運びとなりました。

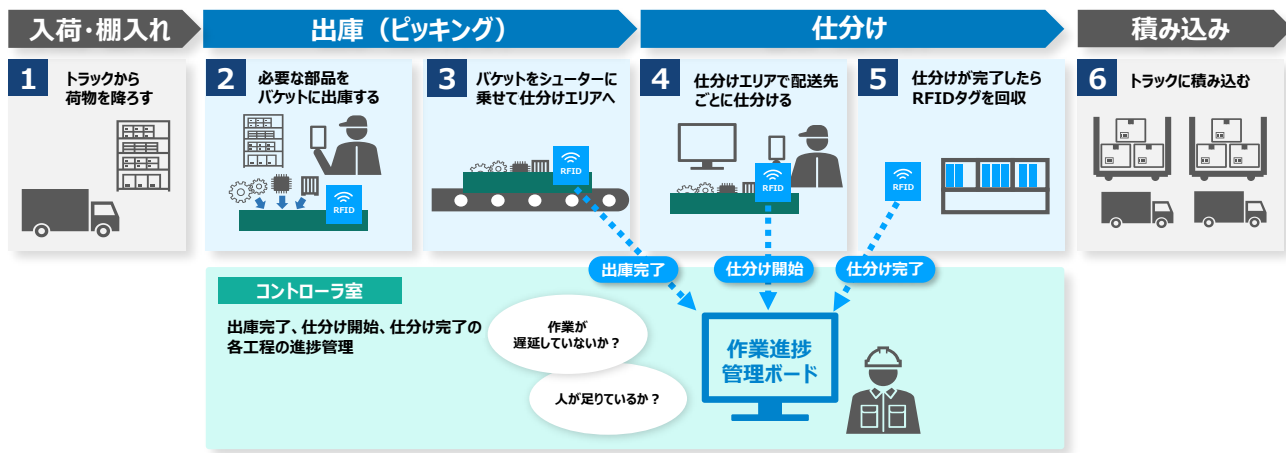
導入後の効果

現場スタッフも管理者も進捗を把握できるようになり、生産性が格段に向上

RFIDを活用した「デジタル化」により、全体を一括管理するコントロール室で現状をリアルタイムに把握できるようになり、遅れ・滞留発生件数は確実に減少しました。

進捗管理が把握できた事により、手作業に割いていた時間が大幅削減され、作業効率・生産性がアップしました。またチームの作業状況の「見える化」により、スタッフの気持ちに余裕が生まれました。

《 RFIDを活用した物流管理のシステム図 》



今回の事例でのポイント

「デジタル化=見える化」を、**UHF帯RFIDタグのご提案とソフトウェアのカスタマイズを行い**実現いたしました。今回は、株式会社日立ハイテクネクサス様との協業にて正確なRFID読み取りに何度も現場検証をし、アンテナの配置・数量を決定していったことでスムーズな読み取りを実現しました。

【導入担当者コメント】

(株)立山科学ハイテクノロジーズ 技術部 谷島 匠海

『当社は約30年にわたり無線事業に携り、そのノウハウを活かしてお客様のニーズに合わせたカスタマイズ性の高いRFIDシステムおよびシステム開発を行っています。今回の事例では進捗画面設計・画面案のニュアンスの相違を細部まで埋めていき、使い勝手のよい画面設計ができたことと自負しています。ここにあらためて、ご協力いただいたみなさまに心より感謝を申し上げます。』

